

令和3年度

保護者会・学校説明会

江戸川区立船堀小学校



I 学校組織等について①

○ 学校概要

- ・児童数 784 名
- ・学級数 26 学級（通常の学級 23、特別支援学級 3）
- ・教職員数 74 名（管理職 2、担任・専科・講師 39、養護教諭 2、特別支援教室巡回指導教員 3 特別支援教室専門員 1、巡回心理士 1、栄養士 1、主事 4、事務職員 1、事務補助 2 介助員 11、スクールカウンセラー 1、副校長補佐 1、スクールサポートスタッフ 6）
調理師14(株式会社 藤江)

船堀小
スタッフ

88名

I 学校組織等について②

○ 指導体制

- ・通常の学級担任 23 名
- ・特別支援学級（あすなろ）担任 4 名
- ・加配教員 1 名（算数習熟度別少人数指導：3～6年）
- ・専科教員 4 名（音楽：4～6年、図工：4～6年、
家庭・図工：5・6年・3年
外国語活動・外国語：3～6年）
- ・講師 7名（算数習熟度別少人数指導：2・3・4・5年）
（音楽：1年、2年、3年）
（1-3、2-1・3、3-1・3、4-1・2、5-1、6-3、
あすなろ）
- ・特別支援教室巡回指導教員 3名

学校教育目標

○よく考え、すすんで学ぶ子

◎思いやりのある心豊かな子

〈重点目標〉

○さいごまでやりぬく子

○たくましく、じょうぶな子

新型コロナウイルス感染防止対策
を講じながら、
児童が、学校で安心して過ごせる
ように努めます。



教室に入る前の 手洗い と 健康確認



シールドで隔てる授業



机を離して 前向きで

「確かな学力」「すこやかな
心と体」を育み、地域を愛し、
次の時代を担う意識と
夢や希望を育てる
学校づくりをめざします。

めざす児童像

よく考え、積極的に取り組み、
誰とでも 仲良くできる児童

教職員全体で取り組む学校目標

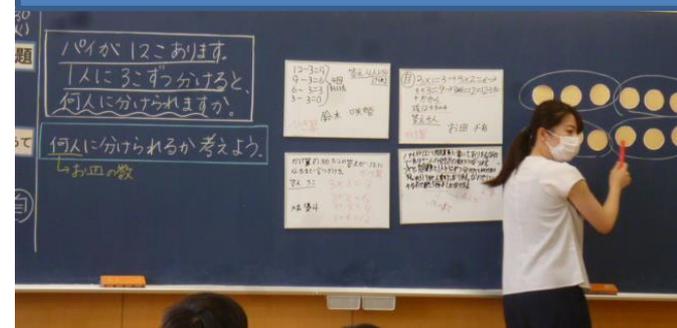
明るく、ていねいな対応、
安全な学校づくり

令和3年度 学校経営方針①

1 「確かな学力」の定着

- ・ 思考力・判断力・表現力の育成
- ・ 問題解決型で意欲的な学習
- ・ 多面的な見方で考えを深める
- ・ 基礎基本の定着
- ・ 「船堀小学校学習スタンダード」の徹底により、学習規律と学び方を身に付ける
- ・ 授業のユニバーサルデザイン化と個に応じる指導
- ・ 「わかる・できる・もっとやりたい」授業づくり
- ・ 体験的な活動の充実
- ・ ゲストティーチャー・・・豊かな学びを提供

わかりやすい授業



考える力を伸ばす授業

令和3年度 学校経営方針②

2 「すこやかな心身」の育成

- ・ 自分も他人も大切にする人権教育
- ・ 一人一人の児童の理解
- ・ 互いの良さと成長を認め合う指導
- ・ 道徳心、社会性を身に付ける指導
- ・ よりよい生活習慣づくり、食育の推進
- ・ 「いつでもどこでも誰にでも」できる挨拶
- ・ いじめ防止対策（ふれあい月間の取組、アンケート、いじめ防止授業、教員やスクールカウンセラーとの面談）
- ・ 休み時間の運動遊びや体育の授業
- ・ 四季の変化や動植物へ関心をもつ働きかけ
- ・ 様々な人や物事に関わる喜びを感じる活動



屋上の芝桜

令和3年度 学校経営方針③

3 保護者・地域からの信頼

- 安全管理体制、設備の整備、防犯対策
- 安全教育、防災教育（地震、洪水）の推進
- 一人一人の児童理解に基づく対応
- 学校相談体制の拡充（担任、専科教員、養護、
栄養士等との個別面談実施）
- 通常の学級と特別支援学級の充実、交流学習
- 地域の歴史、文化、環境、良さを知り、
理解を深める教育活動等を通して、
地域を愛し貢献する子供を育てる
- 学校からの積極的な発信（お便り、ホームページ等）

今年度の活動や行事について

感染症防止対策を講じて、

今までと同じではなく、

形式を変更して できるように工夫していく



Ⅱ 教育活動等について

感染防止対策を講じたうえで、 工夫した教育活動

1. 授業の工夫

前向き、近づきすぎない、フェイスシールド
机についたてを置く



2. 給食の工夫

前向き給食と
間隔をあけての配膳



感染防止対策を講じたうえで、 工夫した教育活動

3. 行事の工夫

- 全校遠足・・・2学年ごとに日にちを分けて
- 校外学習・・・徒歩で、屋外に、学級単位で
バスは1学級で1台で
- 体育学習発表(運動会)・・・内容を精選して
参観者を限定して行う、昼食は児童のみ
教室で
- 学習発表会・・・学習作品展示とビデオ等
- 授業公開・・・屋外での学習を学年ごとに

Ⅲ 体力向上の取組

①運動遊び（月曜日・火曜日の中休み）



- 1学期** とんでとんで とびまくロープ！（長縄）
2学期 らんらんランニング♪（持久走）
3学期 短なわ



② 体育の授業の充実



③持久走大会（12月）



各学年男女別に実施

令和2年度

体力テスト

結果

	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復横 跳び	シャトル ラン	50m	立ち幅 跳び	ソフト ボール
1年生	+0.1	+1.7	-2.3	-1	-0.9	-0.3	-2.2	-0.4
	-0.2	-0.4	-2.9	-2.1	+0.5	-0.2	-3.9	-0.2
2年生	-0.4	+0.7	+1.4	+0.6	+2	-0.1	-13.1	-0.7
	+0.1	+0.5	-0.5	+1.6	+4.4	-0.1	-2.8	-0.2
3年生	-1.3	-0.4	-1	+1.1	+1.3	0	-2.4	-0.6
	-0.5	-0.2	+0.1	+0.2	+3.1	-0.1	-2.8	-0.2
4年生	-0.5	+1.3	+1	+2.6	+8	+0.3	+3.9	-0.6
	-0.1	-0.8	+1.3	+1.4	+1.6	+0.1	-1.2	-1.1
5年生	-0.6	+1.7	+2.3	+4.1	+6.1	-0.1	+5	+0.6
	-0.3	+1.8	+3.5	+4.5	+5.5	-0.1	+0.4	-0.5
6年生	-1.5	+0.3	-1.3	+1.4	+3	-0.1	+4.9	+2.4
	-0.7	+0.7	-2.2	+1.2	+8.9	+0.1	+9.5	-1

IV 学力向上について

学力向上で大事にすること

授業

- ①学習のめあてを理解する。
- ②課題を把握する。
- ③自分の考えと友達のことを比べ、
学びを深める。
- ④まとめをする。



家庭学習

- 学んだことを定着させる。
- 自主学習に取り組む。



学習指導の充実を目指して

○船堀小学校学習スタンダード

- ・学習規律の確立
- ・学び方の統一

○指導のユニバーサルデザイン化、 個に応じた指導

- ・視覚的提示
- ・分かりやすい授業

○児童の実態把握

- ・学力調査を基にした指導の改善



放課後補習教室について

- ・算数の学習内容の定着に不安を感じている児童を対象
- ・株式会社トライグループより講師の派遣
- ・1グループ6人程度の少人数指導
- ・放課後1時間(月:5年 火:3年 水:2年 木:6年 金:4年)

診断テスト(年間2回)

児童の学習状況の把握

算数の学力定着と学習習慣の確立を目指したい児童

- ・年30回程度
- ・学校で学んでいる学習内容の定着を図る
- ・これまでの学年で学習した基礎的な内容の復習。

V 特別支援教室と エンカレッジルーム

特別支援教室での巡回指導

エンカレッジルーム
での個別指導

自立活動を
指導

在籍学級での
指導・支援の助言

各教科の授業で
指導

週1時間から2時間の指導

特別支援教室の巡回指導のねらい

- **安定**した気持ちで過ごす。
- 自分を知り、**自信**をもつ。
- **興味**や**関心**を広げる。
- **人と上手く関わられる**ようにする。
- **ソーシャルスキル**を身に付けさせる。
- **感情のコントロール**を身に付けさせる。
- **言語力、認知能力、運動能力**を高める。

それぞれの指導に生かす

特別支援教室

○巡回指導

巡回指導
教員

担任
専科

特別支援教室
専門員

○巡回指導の補助

○1年～6年の教室で観察

エンカレッジルームの役割

- ① カーム(クール)ダウン
- ② 個別の学習支援
- ③ 不登校傾向の学習支援

特別支援教室
④ 巡回指導

エンカレッジルームは、
3階、4階 黄色階段裏
各階 でんにあります。

上記の4つの目的に使われます。

VI 生活指導について

【新しい学校生活】

- 1 朝、家で検温をしてから学校に登校します。
- 2 健康観察表を 担任の先生に 出します。
- 3 マスクをつけて 生活します。
- 4 ハンカチとティッシュは、身につけます。
- 5 教室では、窓と戸を開けて 過ごします。
- 6 手を よく洗います。（外から中に入るとき、
トイレ・掃除の後、給食の前、専科の授業の前）
- 7 給食の前と掃除の後は、手指を消毒します。
- 8 給食は、前向きで、あまりお話をしないで食べます。
- 9 授業は、前向きでグループで集まらないで行います。
- 10 友達とは、両手間隔くらいあけます。

新しい学校生活（抜粋）

時間を分けて分散登校



登校したらまず手洗い



健康確認をして教室へ



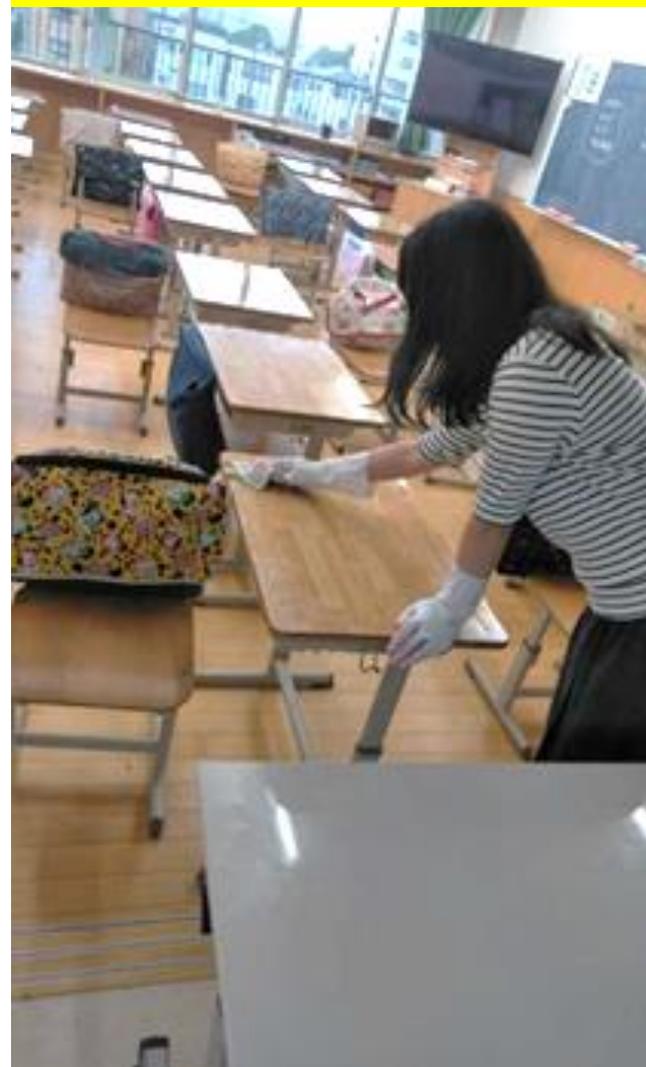
割当を決めクラス遊び



給食前後手洗い徹底



放課後の消毒作業



船堀小学校の生活指導

船堀小学校の生活指導の重点目標

☆思いやりとけじめのある児童の育成を目指し、次の3点の目標達成に努めます☆

- (1) 友達とのかかわりを大切にし、互いに尊重し合う思いやりの心を育てる。
- (2) 基本的な生活習慣を身に付け、けじめのある生活を送ろうとする意欲や態度を育てる。
- (3) 防災、安全教育を通して、自分たちの身を守る自助・共助の心を育てるとともに、
生命尊重の心を育てる

心の教育・いじめ防止

Q-U
学級の様子把握
個への支援

心の授業
いじめに関すること
人権に関すること
生命尊重に関すること

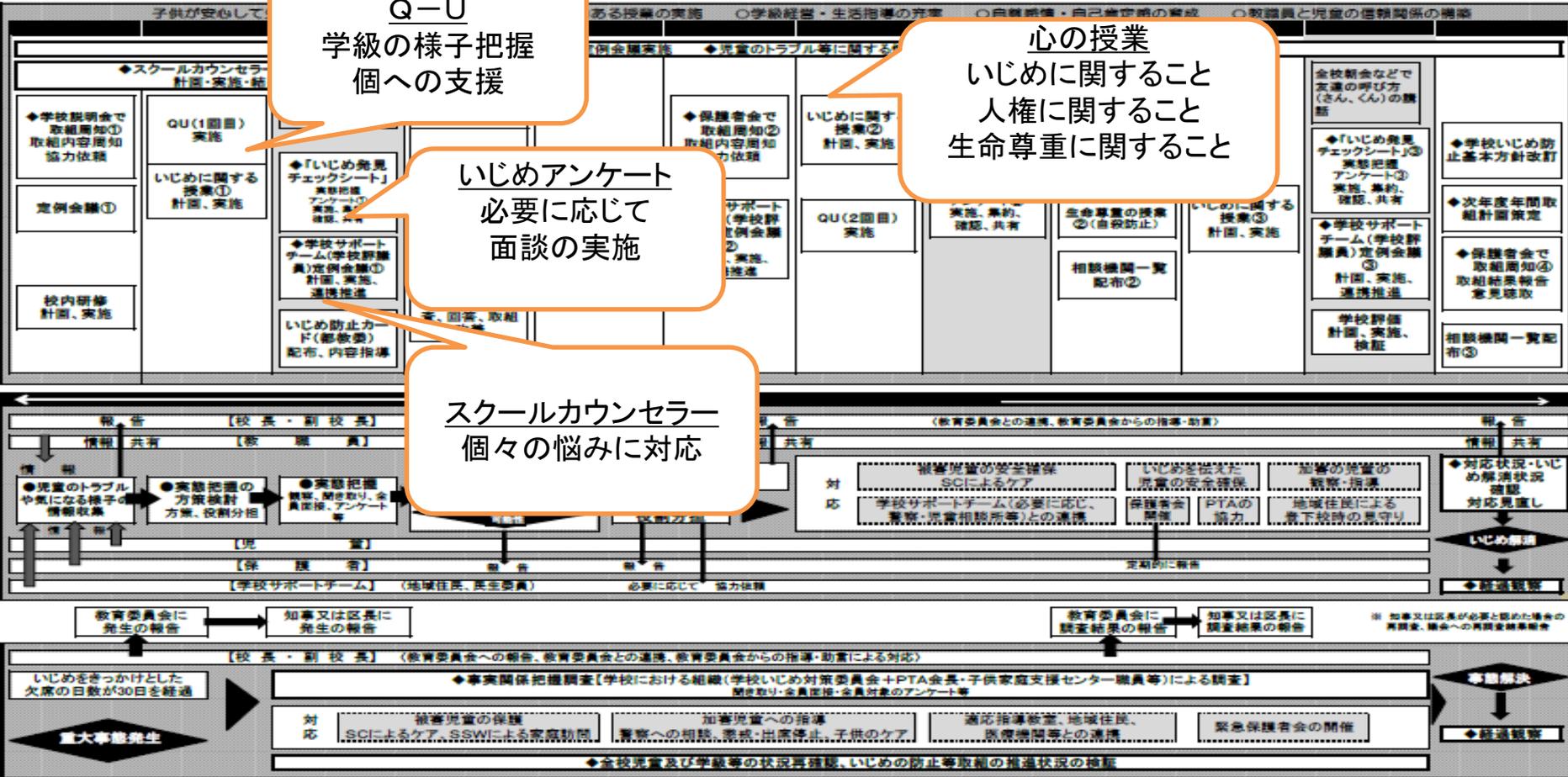
いじめアンケート
必要に応じて
面談の実施

スクールカウンセラー
個々の悩みに対応

未然防止・早期発見の取組

早期対応の取組

重大事態への対応



※ 知事又は区長が必要と認めた場合は再調査、調査への再開を要する

保健室での手当てについて

けがの時

- 登下校を含む学校管理下でのけがは、日本スポーツ振興センターの災害給付の対象となります。受診された場合には、お知らせください。

体調不良の時

- 1～2時間をめどに休養をさせますが、回復の見込みがない時は、お迎えに来ていただいています。

新型コロナウイルス対応として

- 引き続き、登校前の検温と健康観察を
よろしくお願いします。

※新型コロナウイルス対応のため、発熱や登校時からの
かぜ症状は原則お迎えをお願いしています。
ご協力をお願いします。

- 発熱等、心配な症状が続く場合には、下記への相談を
お勧めいたします。

東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口 (新型コロナコールセンター)

9時～21時(土曜日、日曜日、祝日を含む)
電話:0570-550571(ナビダイヤル)

健康観察カード		年	月	日	姓 名
<small>○朝、健康観察をして、体温を記入し、登校前へ持ってきてます。身体の状態を詳細に、症状がある場合は、具体的に記入してください。 ○熱が高い場合やかぜ症状などがある場合には、症状がなくなるまで検温を続けていただけますようお願いいたします。</small>					平熱 <input type="text"/> ℃
月日	曜	朝の体温	からだの様子 (咳、のどの痛み、くしゃみ鼻水、だるさ、息苦しさ)	担任 チェック	
8/1	土	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/2	日	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/3	月	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/4	火	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/5	水	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/6	木	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/7	金	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/8	土	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/9	日	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/10	月	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/11	火	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/12	水	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/13	木	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/14	金	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/15	土	℃	異常なし・症状〔 〕		
8/16	日	℃	異常なし・症状〔 〕		